

第1話

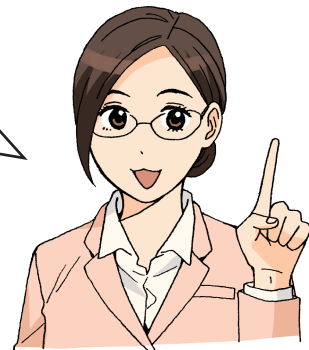
公的年金の意義

～どうして日本には「年金」があるの？



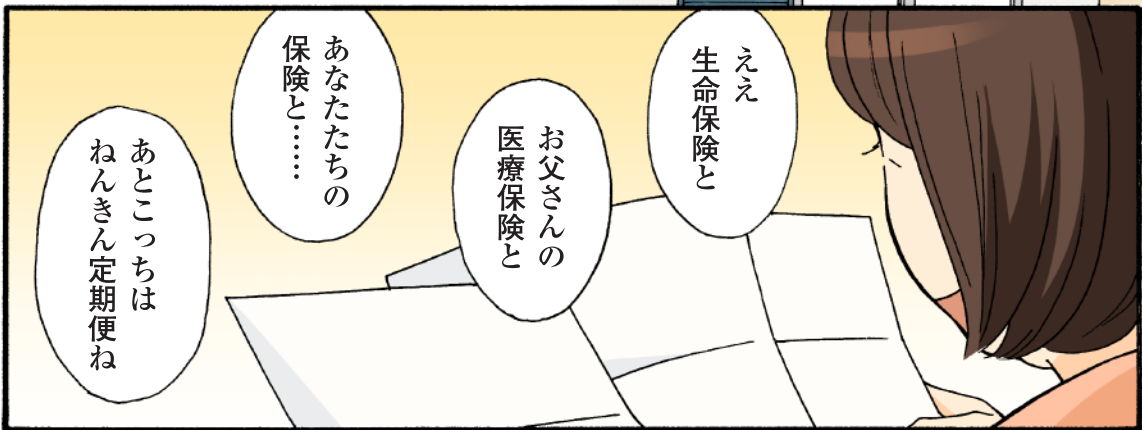
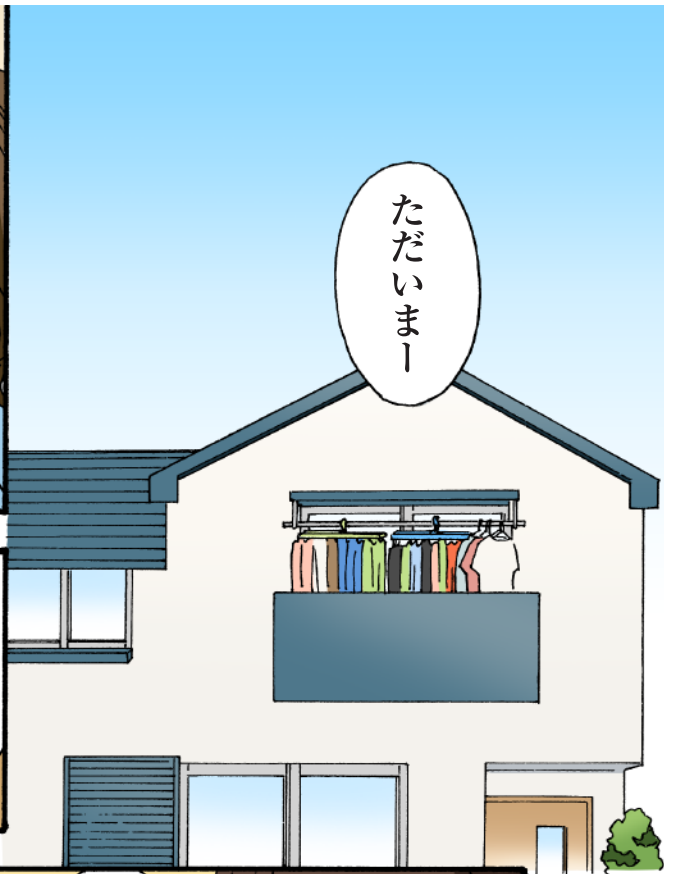
年金は老後のためっていうけど、
貯金しておけばいいよね？

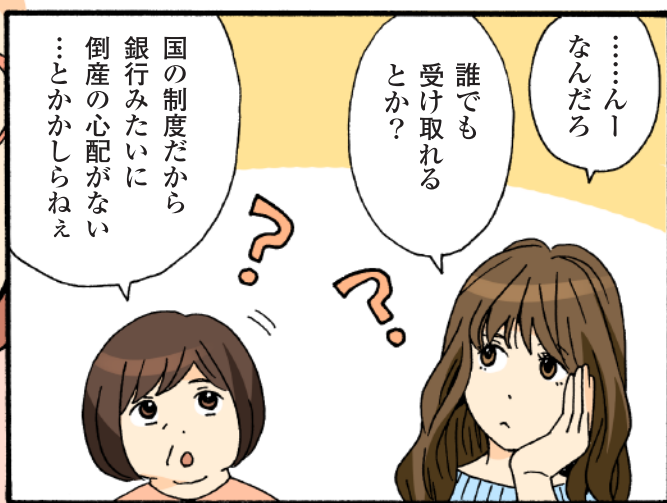
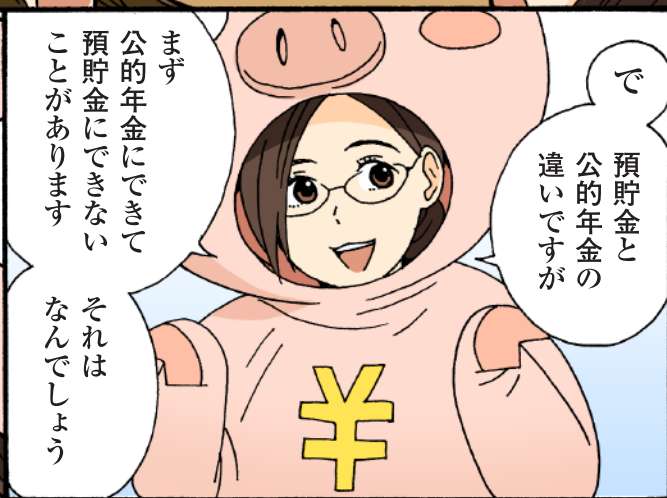
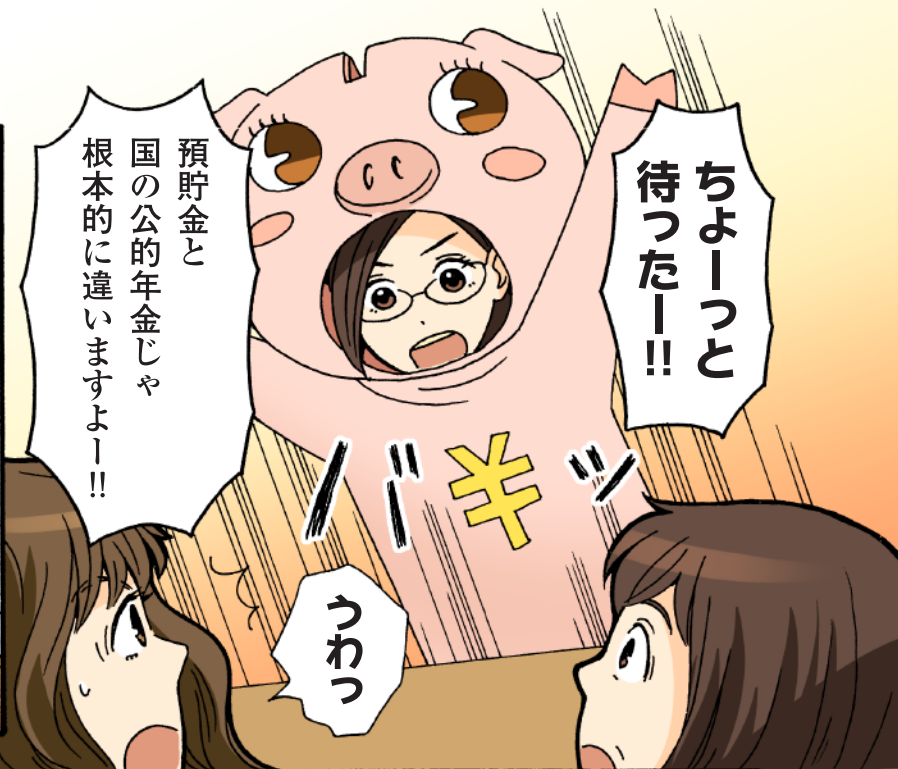
公的年金は貯金ではなく、なにかあったときの
保険です。貯金だけでは想定外の出来事に
対応できないかもしれません

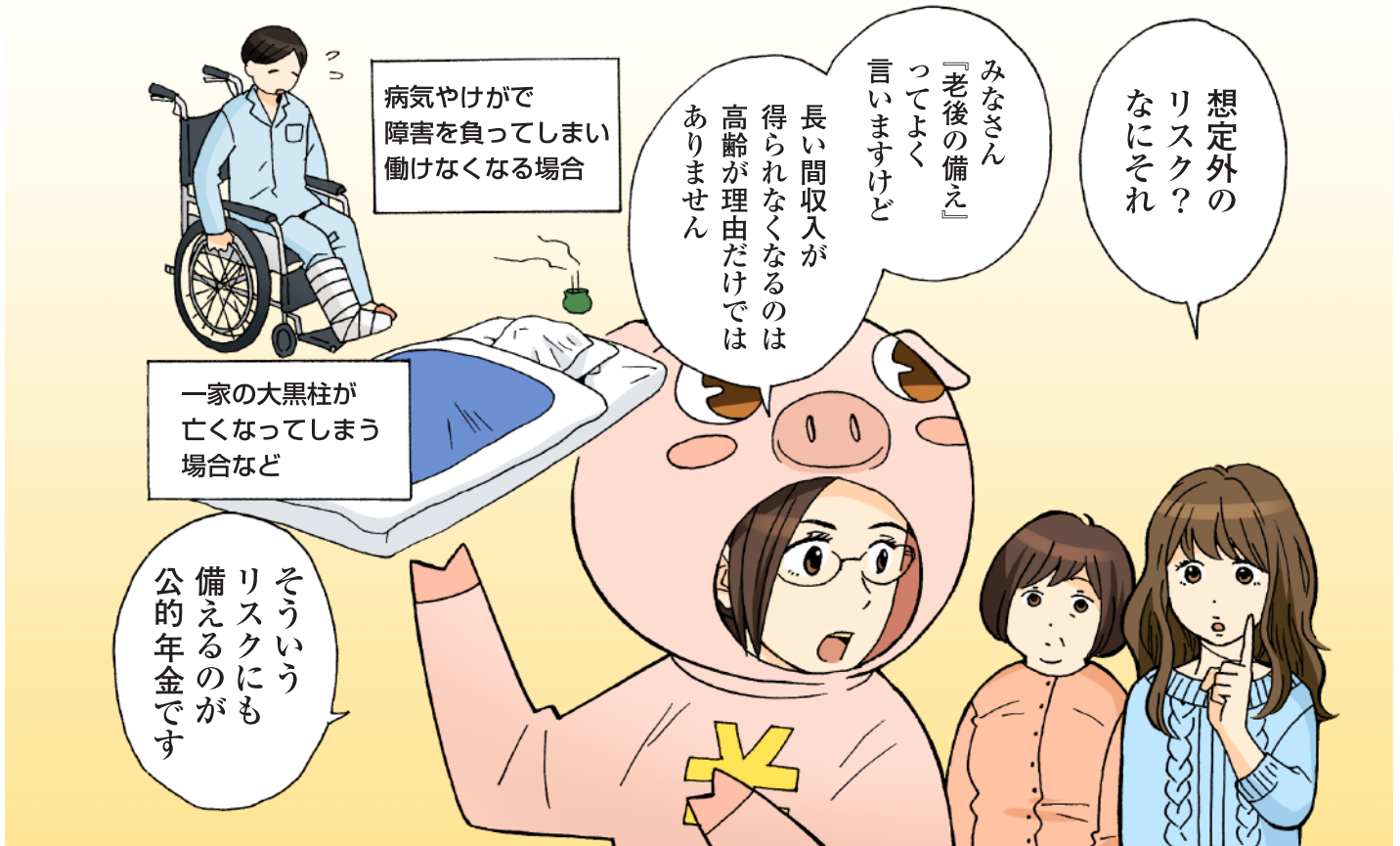


いっしょに**検証!**公的年金

～ 財政検証結果から読み解く年金の将来 ～





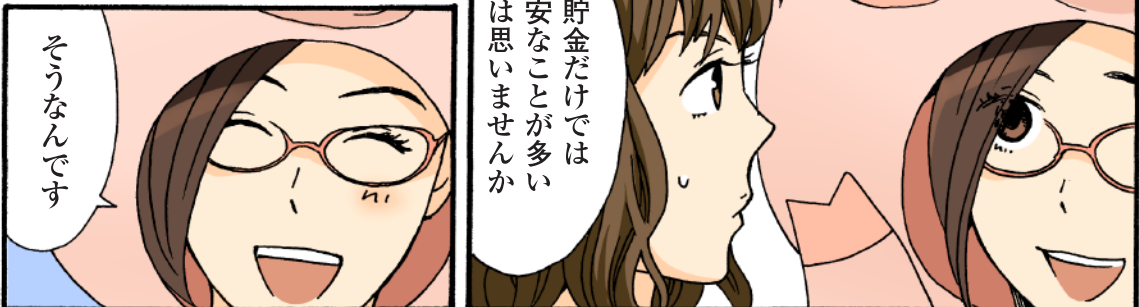
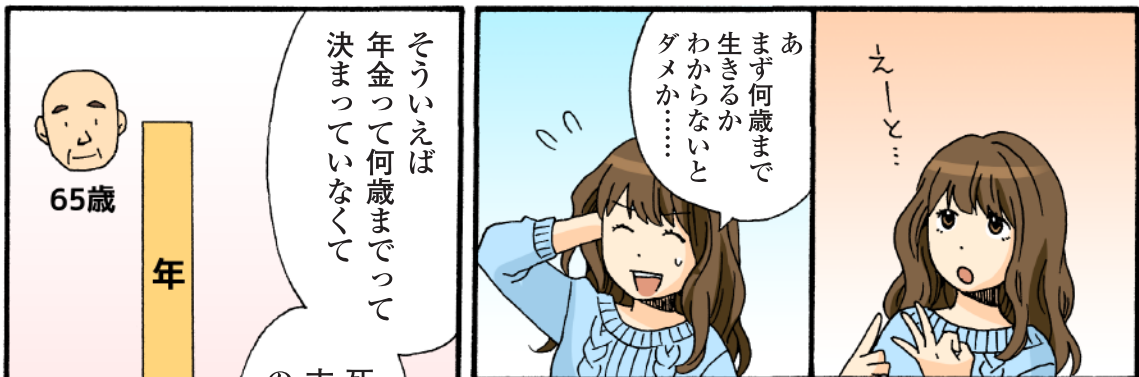
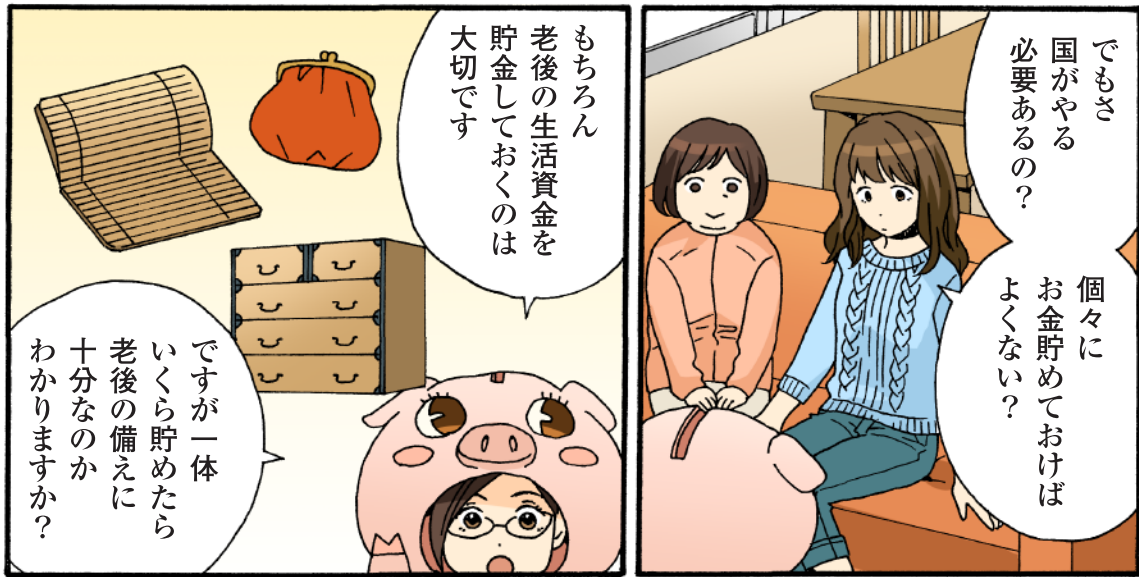


へー意外に手厚いんだ

国の保険と考えると
いいかしら？

公的年金の種類(基礎年金)		
老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金
65歳から終身給付を受けることができる年金。普通、「年金」というとこの老齢年金を指す。	加入中、病气やけがなどで一定の障害を負った場合に支給される。また、20歳前の障害にも対応している。	年金受給者や被保険者が亡くなったとき、配偶者 ⁽¹⁾ が原則18歳以下 ⁽²⁾ の子が給付を受けられる。 <small>(1) 夫が遺族基礎年金を受けられるのは、妻の死亡が平成26年4月1日以降の場合 (2) 18歳になった年度の3/31まで</small>

はい
公的年金は広い意味での保険制度にあたりますね





そっかあ

全員がお姉ちゃん
みたいに貯金
できるわけじゃ
ないもんね



公的年金の
大きな特徴は

- ① 生涯にわたって受給できる
- ② 物価変動や賃金上昇など
経済の変化に比較的強い
- ③ 重度の障害を負ったときや
一家の大黒柱が亡くなった
ときに対応できる

など
です



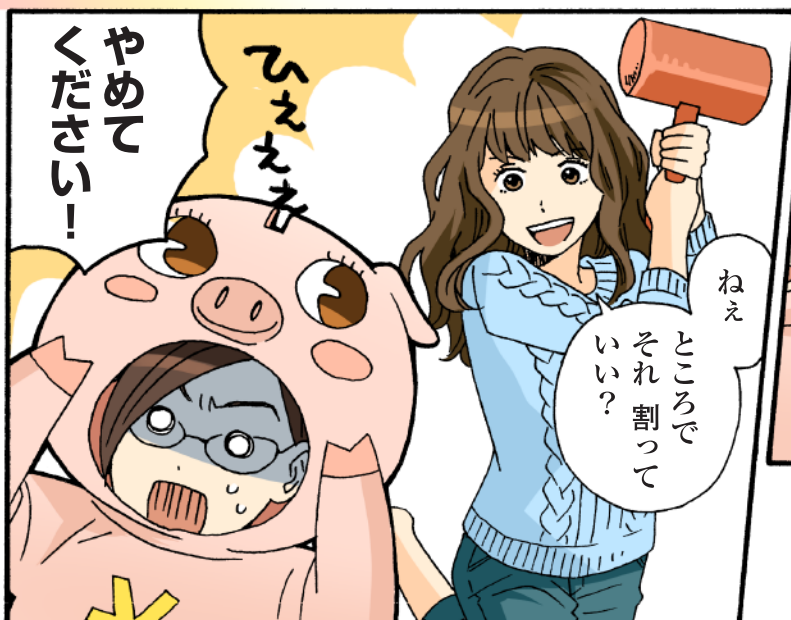
年齢 健康状態
職種に関わらず

その通り！
すべての方が
常に十分な備えが
できるわけではなく

公的年金は
国民全員に対する
セーフティネットの
役割を果たしています

みんなが同じように
安心して暮らしていける
仕組みが提供されて
いるのが大切なのです

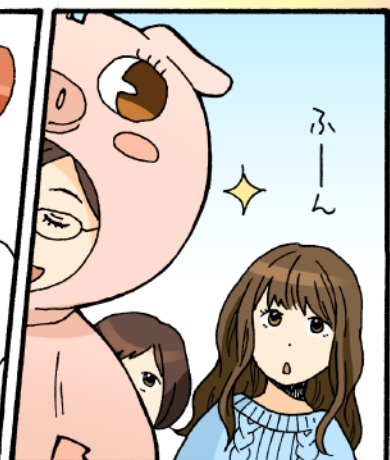
セーフティネット



やめて
ください！

ひえええ

ねえ
ところで
それ割って
いい？



ふーん